



2

4

JA 今金町女性部  
乳製品料理講習会

開催



## JA今金町女性部 乳製品料理講習会

女性部は2月4日、町民センターにて乳製品料理講習会を開催しました。

この取組みは、乳製品の需要の拡大と啓蒙普及を図ることを目的としています。

当日は19名の女性部員が参加し、班毎に分かれて、チーズやバター、生クリームなどの乳製品を使用し、たくさんの料理を作りました。皆で楽しく試食した後、談笑したりと楽しい時間を過ごし、笑顔が溢れた講習会となりました。



▲乳製品をふんだんに使用した料理

## 和牛女性部 料理講習会

和牛女性部は2月12日、町民センターにて料理講習会を開催しました。

この取組みは、和牛女性部員の料理技術の向上と牛肉を使った料理のレパートリーを増やすことを目的として毎年行われています。

食卓を彩る料理を数多く準備し、和牛をふんだんに和牛を使った料理をいただきました。

参加した部員は今金和牛を堪能し、料理のスキルアップが図れ、満足のいく講習会となりました。



▲今金和牛と食卓を彩る料理

## 道南地区女性部 アグリミセスセミナー

八雲遊楽亭にて2月21日、JA道南地区女性部アグリミセスセミナーが開催されました。

当日はJA今金町女性部より16名、道南の各地区より参加者149名とたくさんの人が参加しました。

このセミナーはJA女性部員が一堂に会し、情報の交換及び相互交流により協同の輪を広げ、女性部活動に資する事を目的としています。

曹洞宗・青山俊董老師より「出会いは人生の宝もの」というテー



▲熱心に講演を受ける参加者

マで、子育てに関する話を中心に、実際に青山老師が体験したことについて、講演をいただきました。

また、株式会社サンギ・橋本知義氏より「口腔ケアく健康づくりは歯みがきから」というテーマで、歯みがきメーカーから提案するセルフケアについて講演をいただきました。株式会社サンギはテレビCMで、「芸能人は歯が命!」のキャッチコピーで一世を風靡した会社です。橋本さんはAコープ薬用歯みがきアパナチュールの専属担当として、全国のJAにおいて研修活動及び歯の健康の重要性を伝えており、今回ミニ健康講座を講演しました。

参加者の皆さん、道南地区の仲間たちとの交流を通じて春からの営農の活力を養うことができたようです。



▲産業振興課・川平補佐による説明



▲グループディスカッションの光景



▲講演を熱心に聞く参加者たち



J A今金町にて2月14日、農協青年部冬季セミナーが開催され、青年部員16名、関係機関5名の計21名が参加しました。

今回のセミナーでは講師として今金町役場産業振興課の川平補佐、水野主事、阿部主事補を招き、第7次農業振興計画、補助金、担い手対策、農業振興地域についてといった身近だけれど実は詳しく知らない内容について講演をいただきました。

内容が盛りだくさんで、理解するのに苦戦していましたが、自分たちに关わる内容のため真剣に聞きました。最後に「町への要望」というテーマでグループディスカッションを行いました。馴染みのないテーマでのディスカッションに部員たちは苦戦していましたが、普段なかなか面と向かって町に対しての要望を挙げる機会がありませんが、グループ毎に様々な答えを出し要望を挙げていました。農作業が始まる前の冬期間を利用してスキルアップが図られました。



せたな町ふれあいプラザにて「檜山北部青年農業者学習交流会2014」が2月17日、開催されました。

檜山管内の農業者・若手農業者32名・関係機関36名と多くの方が参加しました。

今回の学習交流会では、「これからの檜山北部農業を考えよう!」というテーマを掲げ、稲作経営では栽培面積を維持して経営の安定、畜産経営では地場産飼料を有効に活用した経営を目指し、地域循環が可能な「飼料用米」の栽培

と利用について周知することを目的として開催されました。

檜山振興局農務課主幹・藤田眞美子氏による「農業情勢の報告・研修」として、新たな農業・農村政策に関する講演をいただきました。また、道内で稲WCS(稲発酵粗飼料)に先進的に取り組んでいる愛別町より、愛別町WCS生産部会長・大村正利氏、J A上川中央営農販売課飼料用稲担当係長・黒田和博氏が「愛別町における稲WCS生産の取り組み」についての経緯、現状、今後の課題についてなどを講演をいただきました。

講演終了後には参加者を分けてグループディスカッションを実施し、「講演を通じてどう感じたか」、「政策が変わっていった際に取り組んでいけるか」など、日本農業の将来や自分たちの農業について真剣に討論していました。



### 上手に緑肥を使いましょう！

#### 1 緑肥導入の考え方

緑肥は、短期的に見ると販売作物では無いため、収入が無く経費と労力がかかる作物になりますが、長期的視点に立って考えると、土づくりによる作物収量や品質の安定・向上、輪作体系の改善や有害線虫の抑制などのメリットがあります。

経営面積が増加した場合など、今後の輪作体系を考え直す際には緑肥を含めた検討がより一層必要になると考えます。

#### 2 緑肥の効果と適する後作

緑肥の効果としては、ほ場への有機物補給による地力対策が主ですが、輪作体系の改善や病害虫対策としても期待できるものもありますので、それぞれの特性を確認し、効果的に利用してください（表1）

表1 緑肥の効果と適する後作

| 作物名      | 緑肥の効果 ※1   |           |            |        |        |        |        |      |      | 適する後作 ※2 |      |    |    |         |
|----------|------------|-----------|------------|--------|--------|--------|--------|------|------|----------|------|----|----|---------|
|          | キタネグサレ抑制※3 | キタネコブ抑制※3 | ダイズシスト抑制※3 | 有機物の補給 | 空中窒素固定 | 透水性の改善 | 菌根菌の増殖 | 土壌保全 | 環境美化 | てんさい     | 馬鈴しょ | 豆類 | 小麦 | 園芸作物 ※4 |
| えん麦      | ×          | ○         |            | ○      |        |        | ○      | ○    |      |          |      | ○  |    |         |
| えん麦野生種   | ○          | ○         |            | ○      |        |        | ○      | ○    |      | ○        | ○    | ◎  | ○  | ◎       |
| ソルガム     | ×          | ○         |            | ○      |        |        | ○      | ○    |      |          |      | ○  | ○  | ◎       |
| クリムソクローバ | ×          | ×         | ○          | ○      | ○      |        | ○      | ○    | ○    |          | ○    | ○  | ◎  |         |
| アカクローバ   | ×          | ×         | ○          | ○      | ○      | ○      | ○      | ○    |      | ○        | ○    | ○  | ◎  |         |
| シロカラシ    | ×          | ×         |            | ○      |        | ○      |        | ○    | ○    | ◎        | △    |    | ○  |         |

※1 緑肥の効果 ○:効果あり、空白:効果が少～無、×:逆効果

※2 適する後作 ◎:最適、○:適、△:適するがそうか病を助長する場合有

※3 各センチュウの抑制効果

※4 園芸作物の根菜類は、キタネグサレ・キタネコブセンチュウも考慮しましょう  
（北海道緑肥作物等栽培利用指針及びホクレン、雪印の種子パンフレット参照）

#### 3 輪作体系と緑肥導入例

緑肥の導入に当たっては、個々の経営（作物構成、作業体系）に合ったものを検討する必要があるため、下記の導入例を参考に検討して下さい。

##### （1）休閒緑肥（えん麦、ソルガム、クローバ、シロカラシなど）

休閒緑肥は、販売作物の作付を1年間休むことになりますが、輪作体系の改善や条件不利地の土壌改良、雑草対策などを目的として行います。



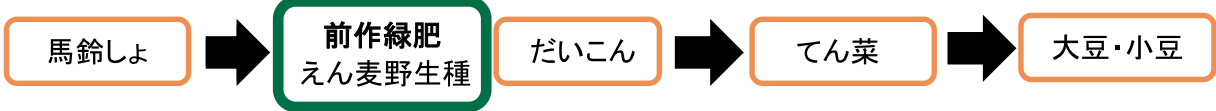
(2) 後作緑肥（えん麦、シロカラシなど）

後作緑肥は、秋まき小麦や収穫の早い作物の後作として緑肥を導入する方法で、前作の収穫後に土壌保全と地力の維持・向上などが図れます。



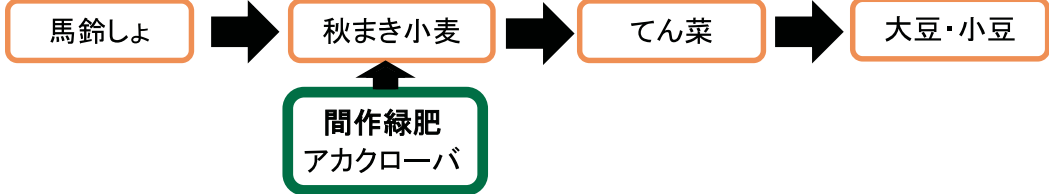
(3) 前作緑肥（えん麦野生種、シロカラシなど）

前作緑肥は、は種、定植が遅い野菜などの前に作付けする作物がない場合に緑肥を導入する方法で、後作となる作物のは種、定植の2～3週間以上前に鋤き込む必要があります。



(4) 間作緑肥（アカクローバなど）

間作緑肥は、秋播き小麦等の主作物の畦間に緑肥をは種し、主作物が収穫された後に緑肥の生育が旺盛になります。



4 緑肥の栽培方法

緑肥の効果を得るためには緑肥の生育量を確保する必要があります。表2を参考に適正な栽培を行い、上手に緑肥を利用しましょう。

経費節減のため、化学肥料の使用は、土壌分析値を参考に必要最小限にしましょう。

表2 緑肥の栽培方法

| 作物名            | ※1<br>栽培区分    | ※2<br>主な品種名    | 科 目   | は種期   | は種量<br>kg/10a | ※3<br>施肥量<br>kg/10a | 鋤込み時期        |
|----------------|---------------|----------------|-------|-------|---------------|---------------------|--------------|
| えん麦            | 休閑緑肥          | スワン<br>/とちゆたか  | イネ 科  | 5中～6中 | 15～20kg       | 5-8-3               | 7中～8下        |
|                | 後作緑肥          |                |       | 8上～8中 |               |                     | 10中～10下      |
| えん麦野生種         | 前作または<br>休閑緑肥 | サイヤー<br>/ハイオーツ | イネ 科  | 5中～6中 | 10～15kg       | 5-5-3               | 7中～8下        |
|                | 後作緑肥          |                |       | 8上～8中 | 10～20kg       |                     | 10中～10下      |
| ソルガム           | 休閑緑肥          | カウパウ<br>/つちたろう | イネ 科  | 5下～6中 | 3～5kg         | 9-10-5              | 9下～10中       |
|                | ハウス緑肥         |                |       | 5中～8上 | 4～5kg         | 6-6-4               | 7中～10中       |
| クリームソン<br>クローバ | 休閑緑肥          | くれない           | マメ 科  | 5上～下  | 2～3kg         | 4-10-3              | 8中～8下        |
| アカクローバ         | 休閑緑肥          | 緑肥用<br>/はるかぜ   | マメ 科  | 4下～5中 | 3kg           | 3-10-3              | 10中～10下      |
|                | 間作緑肥          |                |       | 4上～4下 |               | 1-3-0               | 10中～<br>翌年5下 |
| シロカラシ          | 前作または<br>休閑緑肥 | 春カラシ<br>/キカラシ  | アブラナ科 | 5中～6中 | 2kg           | 7-8-4               | 7上～8上        |
|                | 後作緑肥          |                |       | 8上～8下 |               |                     | 10中～10下      |

※1 前作緑肥の場合は、後作のは種、定植の2～3週間以上前に鋤き込む

※2 ホクレン、雪印の種子パンフレット参照

※3 施肥量は、要素毎に範囲があるため中間の値 (北海道緑肥作物等栽培利用指針参照)

# Next GENERATION

第27回

新時代の担い手たち

中種川地区 村上 智秋さん〔39歳〕

(むらかみ ともあき)

専門学校卒 (就農15年目)

《経営作物》 馬鈴薯 大豆 小豆 人参 肉牛

《家族構成》 村上 仁司(父) 宮子(母) 寛明(弟) 理江(弟妻)

晴哉(甥) タカ(祖母)

今金町を担う若者達を紹介するコーナー。第27回は中種川地区の村上 智秋さんをご紹介します。村上さんは仙台の専門学校を卒業後に就農され、今年で15年目となります。現在は家族と共に馬鈴薯・大豆・小豆・人参・牧草の作付と黒毛和種を飼育しています。趣味はゲームと映画鑑賞。時間があれば映画館に行きたいとのこと。今回は村上さんに色々なお話を伺いました！



《就農のきっかけは？》

小さいころから親が農業を営んでいるのを見てきましたし、長男という立場もありました。専門学校卒業後すぐに就農せずに数年間社会勉強を積んで、自分自身を高めてから就農することを決めました。

《農業をしていて感じることはありますか？》

人間関係に縛られることなく仕事ができるし、外で仕事ができることは楽しいです。一方で、最近の農業情勢、国の政策を見てみると、農業をやっているかどうか、第一次産業が成り立つのかの不安もあります。

《今の生活はどうですか？》

とにかく楽しい毎日を過ごしています。今の生活や仕事に対して不満もないし、やりたいこと、自分の好きな事ができるので充実しています。

《今後の夢、またはどうしていきたいか？》

将来の若い世代の人たちが農業をやりたいと思えるような業界にすること、または子供たちの憧れの職業になるような農業を営みたいです。

《村上さんより一言》

これから今金町の農業を私たち若い世代が引っ張り、私たち一人一人が頑張っていければと思います。農協・役場に任せきりではなく、当たり前のこととは当たり前、自分たちでできることは自分たちの力で乗り切り、農業を盛り上げていきましょう！

多忙の中取材にご協力していただきありがとうございます。村上さんも感じている農業を取り巻く情勢については不安が残りますが、農家一人一人の力を合わせ、周りの仲間や家族と協力し合い、若い世代で今金町の農業を盛り上げ、乗り切ってほしいです。



# 理事会報告

## 第11回 (平成25年11月22日)

### 〔報告事項〕

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 甜菜受入立会報告について
4. 第3四半期監査の実施について
5. 組合員の加入・脱退状況について
6. 第3四半期部門別実績対比について
7. 農畜産物の販売状況について
8. 平成26年度宮農計画書の農畜産物基準価格の設定について

### 〔議決事項〕

- 議案第1号 平成26年度宮農指導基本方針(案)について  
 議案第2号 出資金の減口について  
 議案第3号 土地の取得について  
 議案第4号 今金ホクレントラック事業所における家畜運搬車の登録について  
 議案第5号 事務リスク管理規程の制定並びに関連諸規程類の改正について
- 全件承認

## 第12回 (平成25年12月14日)

### 〔報告事項〕

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 内部審査結果報告について
4. 平成25年度の資金対応について
5. 平成25年度産米の追加払いについて
6. 農畜産物の集荷・販売状況について
7. 免税軽油、乾燥用灯油等の割戻しについて
8. 組合員に対する火災見舞いについて

### 〔議決事項〕

- 議案第1号 第3四半期監査に対する回答(案)について  
 議案第2号 第10次中期経営計画(案)について  
 議案第3号 平成25年度産馬鈴薯追加払いについて  
 議案第4号 平成25年度農産物減収に伴う資金対応について  
 議案第5号 理事者の連帯保証債務の承認について  
 議案第6号 理事者の連帯保証債務の承認について  
 議案第7号 経理規程の改正について  
 議案第8号 年末手当の支給について
- 全件承認

## 第13回 (平成25年12月25日)

### 〔報告事項〕

1. 第一委員会報告について
2. 年末年始の業務予定について

### 〔議決事項〕

- 議案第1号 平成26年度事業基本方針(案)及び平成25年度事業概況について  
 議案第2号 冬季農協懇談会の開催について  
 議案第3号 平成24年度産米共同計算精算について  
 議案第4号 信用限度を超える貸付金承認について  
 議案第5号 信用限度を超える貸付金承認について  
 議案第6号 信用限度を超える貸付金承認について  
 議案第7号 信用限度を超える貸付金承認について  
 議案第8号 理事者の連帯保証債務の承認について
- 全件承認

## 第14回 (平成26年1月16日)

### 〔報告事項〕

1. 農業委員会総会報告について
2. 決算棚卸監査の実施について
3. 平成25年度クミカンの収支状況について
4. 桧山北部広域農協連の概要について

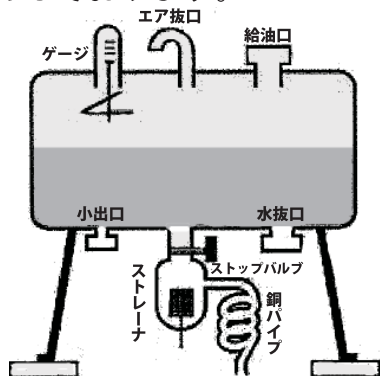
### 〔議決事項〕

- 議案第1号 災害対策規程及び事業継続計画の制定について  
 議案第2号 理事者とのクミカン取引額の承認について  
 議案第3号 理事者のクミカン取引保証債務の承認について
- 全件承認

# J A 今金町ホクレン給油所よりお知らせ

設置してから年数が経ったホームタンクの中は、結露による水、サビ等が発生しています。

それが原因でのストーブ・ボイラーのトラブルが年々増加していることから、当農協では昨年に引き続き、今年もホームタンク内の洗浄をおすすめしております。



ホームタンクの洗浄ほか、破損部品の交換・配管清掃も承っております。

こんな時は  
**要注意!**

- ・タンクの下にあるフィルターが黒く汚れている  
(タンク内にサビが溜まっています)
- ・ストーブの燃え方にムラがある  
(サビなど不純物が一緒に流れています)
- ・ボイラーの燃焼音が最近うるさくなった  
(これもサビなどが原因のひとつです)



**ホームタンク洗浄が必要です!!**

ホームタンク洗浄料金 (1基)

**6,156円 (税込)**

(交換部品代は、別途)

※最近ホームタンク洗浄について農協の名をかたった業者や、高額請求をされた等のトラブルが増えていますので、お気をつけ下さい。

組合員情報



## 洗車キャンペーン

**期間限定 ▶ 3月17日(月) ~ 3月31日(月)**

(通常価格)

**10,500円が  
半額!!**

(通常価格)

**5,250円が  
半額!!**

(通常価格)

**3,150円が  
半額!!**

期間中に限り  
プリペイドカード

**半額**

カードは使用期限がありません



## J A 今金町ホクレン給油所

|        |        |              |     |              |
|--------|--------|--------------|-----|--------------|
| 夏期営業時間 | 平日・祝祭日 | 7:30 ~ 19:00 | 日曜日 | 8:45 ~ 17:00 |
| 洗車時間   | 平日・祝祭日 | 9:00 ~ 18:00 | 日曜日 | 9:00 ~ 16:30 |
|        |        | (昼休みは除く)     |     | (昼休みは除く)     |

TEL. 82-0241

J A 広報いまかね 461号 平成26年3月1日発行

◇発行 今金町農業協同組合 ◇住所 〒049-4397 北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地

◇電話 0137-82-0212(直通) FAX 0137-82-0854 ◇編集 営農部 農業経営課 ◇印刷 今金はやし印刷社